



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 小倉クラッチ株式会社

コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小倉 康宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 河内 正美

TEL 0277-54-7101

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,165	5.6	1,025	27.6	544	△43.8	207	△53.3
27年3月期第3四半期	27,610	△4.5	803	3.7	968	2.2	442	△29.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 84百万円 (△91.9%) 27年3月期第3四半期 1,049百万円 (△29.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	13.83	—
27年3月期第3四半期	29.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第3四半期	40,338	16,257	39.4	1,062.29
27年3月期	42,706	16,323	37.5	1,068.43

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 15,907百万円 27年3月期 16,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期期末配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	40,000	8.1	1,300	36.6	1,200	15.2	750	82.8	50.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	15,533,232 株	27年3月期	15,533,232 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	558,177 株	27年3月期	553,527 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	14,976,813 株	27年3月期3Q	14,983,586 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用回復や低金利を背景として個人消費や住宅投資が高い伸びとなり順調に推移しましたが、欧州では景気低迷が続き、アジアでは工業生産の不振による中国経済の減速やその影響による新興国経済の減速が顕著となり、不透明な状況が続いています。

一方、日本経済においては円安・株高基調が持続し、設備投資は好調な企業収益を背景に緩やかに改善しているものの、個人消費の回復は依然弱く、全体として景気は横ばいの状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、29,165百万円と前年同期と比べ1,555百万円の増加（前年同期比5.6%増）となりました。営業利益は1,025百万円と前年同期と比べ221百万円の増加（前年同期比27.6%増）、経常利益は544百万円と前年同期と比べ424百万円の減少（前年同期比43.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は207百万円と前年同期と比べ235百万円の減少（前年同期比53.3%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、欧州の販売は長引く景気低迷の影響を受け苦戦を強いられ、アジアの販売も景気減速が鮮明となった中国の影響を受け弱含みで推移しましたが、北米の販売は、好調な新車販売台数の増加を背景に堅調に推移してまいりました。

その結果、売上高は20,915百万円と前年同期と比べ1,106百万円の増加（前年同期比5.6%増）となり、セグメント利益は991百万円と前年同期と比べ356百万円の増加（前年同期比56.3%増）となりました。

②一般産業用事業

一般産業用事業においては、モーター、昇降・運搬業界向けの販売は増加となりましたが、OA、変・減速機業界向け等の販売は減少となりました。

その結果、売上高は7,223百万円と前年同期と比べ222百万円の増加（前年同期比3.2%増）となり、セグメント損失は20百万円と前年同期と比べ154百万円の減少（前年同期は134百万円のセグメント利益）となりました。

③その他

その他では、売上高が1,026百万円と前年同期と比べ226百万円の増加（前年同期比28.4%増）となりました。セグメント利益は106百万円と前年同期と比べ19百万円の増加（前年同期比22.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は主に、現金及び預金の減少等により26,552百万円（前期末比2,321百万円減）となりました。固定資産は主に、有形固定資産の減少等により13,786百万円（前期末比46百万円減）となりました。その結果、資産合計は40,338百万円（前期末比2,368百万円減）となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、支払手形及び買掛金の減少等により18,831百万円（前期末比2,322百万円減）となり、固定負債は主に、役員退職慰労引当金の増加等により5,250百万円（前期末比21百万円増）となりました。その結果、負債合計は24,081百万円（前期末比2,301百万円減）となりました。

純資産につきましては、為替換算調整勘定の減少等により16,257百万円（前期末比66百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成27年5月11日に公表いたしました平成28年3月期業績予想に変更ありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,140	6,686
受取手形及び売掛金	11,043	10,718
商品及び製品	3,663	3,087
仕掛品	2,679	2,885
原材料及び貯蔵品	2,042	2,046
繰延税金資産	308	188
その他	1,036	970
貸倒引当金	△40	△30
流動資産合計	28,873	26,552
固定資産		
有形固定資産	11,358	11,238
無形固定資産		
その他	357	329
無形固定資産合計	357	329
投資その他の資産	2,115	2,218
固定資産合計	13,832	13,786
資産合計	42,706	40,338
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,951	7,630
短期借入金	9,642	9,403
未払法人税等	320	69
賞与引当金	297	81
事業構造改善引当金	99	39
その他	1,842	1,606
流動負債合計	21,153	18,831
固定負債		
長期借入金	3,527	3,396
繰延税金負債	371	370
役員退職慰労引当金	499	576
関係会社整理損失引当金	181	165
退職給付に係る負債	75	75
資産除去債務	18	18
その他	554	647
固定負債合計	5,229	5,250
負債合計	26,382	24,081

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	11,628	11,685
自己株式	△346	△348
株主資本合計	14,985	15,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590	615
為替換算調整勘定	556	351
退職給付に係る調整累計額	△127	△100
その他の包括利益累計額合計	1,019	866
非支配株主持分	318	349
純資産合計	16,323	16,257
負債純資産合計	42,706	40,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	27,610	29,165
売上原価	23,199	24,117
売上総利益	4,410	5,047
販売費及び一般管理費	3,607	4,022
営業利益	803	1,025
営業外収益		
受取利息	26	16
受取配当金	26	27
為替差益	182	-
持分法による投資利益	36	-
不動産賃貸料	54	53
その他	86	104
営業外収益合計	412	202
営業外費用		
支払利息	149	157
手形売却損	8	4
為替差損	-	454
その他	89	66
営業外費用合計	247	683
経常利益	968	544
特別利益		
国庫補助金	-	52
特別利益合計	-	52
特別損失		
関係会社整理損失引当金繰入額	47	-
特別損失合計	47	-
税金等調整前四半期純利益	921	596
法人税、住民税及び事業税	372	245
法人税等調整額	65	113
法人税等合計	437	358
四半期純利益	483	238
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	442	207

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）
四半期純利益	483	238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	24
為替換算調整勘定	308	△205
退職給付に係る調整額	55	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	-
その他の包括利益合計	566	△153
四半期包括利益	1,049	84
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	998	54
非支配株主に係る四半期包括利益	51	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,809	7,001	26,811	799	27,610
セグメント間の内部売上高又は振替高	30	4	34	—	34
計	19,840	7,005	26,845	799	27,645
セグメント利益	634	134	768	86	855

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	768
「その他」の区分の利益	86
内部取引消去	△25
棚卸資産の調整	△42
減価償却費の調整	9
全社費用（注）	5
四半期連結損益計算書の営業利益	803

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,915	7,223	28,139	1,026	29,165
セグメント間の内部売上高又は振替高	41	4	46	-	46
計	20,957	7,228	28,185	1,026	29,211
セグメント利益又は損失（△）	991	△20	971	106	1,077

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	971
「その他」の区分の利益	106
内部取引消去	△48
棚卸資産の調整	△23
減価償却費の調整	21
全社費用（注）	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	1,025

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。